



横浜市立市民病院

こころ。

第18号

2016.9発行

横浜市立市民病院だより

Contents

特集 一日メディカルパーク

- 全国自治体立優良病院表彰
- みなさまの声のご紹介
- 選定療養費変更について
- 市民病院再整備事業の進捗報告
- 登録医療機関をご紹介します
- おすすめレシピ「白身魚のかぶら蒸し」
- 病院長コラム

種 名：ミナミアフリカオットセイ
写真提供：公益財団法人 横浜市緑の協会

特集

一日メディカルパーク



メディカルパークとは？

横浜市立市民病院では、年に一度、こども向けの病院体験イベントを催しています。

その名も「一日メディカルパーク」！

ここ横浜市立市民病院を舞台に、小学校高学年～高校生を対象とした参加無料のイベントです。

メディカルパークは、こどもたちに①医療の職場を体験してもらう②学校で習ったことがどのように医療に活かされているのかを知ってもらう③病气や予防について学んでもらうことを目的に開催しています。

今年も7月30日（土）に第三回となるメディカルパーク2016が開催され、保護者を含む414名の来場者の方を迎え、大盛況に終わりました。

よく聞いています



どんなことをやっていたの？

カテーテル、内視鏡、透析、超音波、腹腔鏡：聞いたことはあるけど、何のこと？というものはありませんか？メディカルパークでは、このような医療行為を、実際に医療現場で使われている機器を使って体験することがができます。

現場で働く専門家たちから、病气や治療についての話を生で聞くことができる機会はなかなか無いのではないのでしょうか。

また、医師、看護師以外の医療スタッフ（薬剤師、臨床検査技師、放射線技師など：総じてコメディカルと呼びます）が、普段どのような仕事をしているのかを体験することもできます。

さらに、医療スタッフによる体力測定や、こころのチェックコーナーなども設けており、例年約20の部門や診療科がブースを展開しています。



体力測定中

一日に必要な野菜の重さ体験



こどもたちの 反応は？

参加された皆様には、毎年嬉しい感想をいただいています。

「今まで体験したことのないことがたくさんでき、知らないことがたくさんあった。」

「クイズや問題をつくってくれていて面白かった。」

「本物の道具に触れられてよかった。」

「ビデオやスタンプリーなどを通してたくさん学べた。」

「お医者さんや看護師さんがやさしく対応してくれた。」

楽しい
クイズ

あかちゃん
の重さ体験

顕微鏡で
何が
見える？



保護者の方より

『わかりやすく、子どもの興味をひくものばかりだった。』

『白衣を着て顕微鏡を使って興味深く観察している息子をみることでできてよかった。』

等々：他にもたくさんのご意見をいただいています。

メディカルパーク当日は、より多くを体験しようと忙しく動くこどもたちや、初めての経験に驚く顔、楽しそうな笑顔が散見されています。

見られています。

来年もやります！

メディカルパークは、職員にとっても年に一度の一大イベントです。多くの職員が仕事の合間を縫って、何ヶ月も前から準備をし、何をしたら楽しんでもらえるだろう？と試行錯誤しながら、こどもたちに会える日を心待ちにしています。

毎年学校の夏休みの時期に合わせて開催しておりますので、将来医療人を志している方はもちろん、職業選択の参考に、夏の思い出づくりや、自由研究の題材にも是非お役立てください。

お子さん、お孫さん、お知り合いに勧めてみてはいかがでしょうか。

手術服を
着て体験



検査方法を
勉強



手術体験中



横浜市立市民病院が全国自治体立優良病院として表彰！ 神奈川県内では2年ぶり4病院目！



石原病院長

表彰式の様子



横浜市立市民病院は全国自治体病院開設者協議会及び全国自治体病院協議会から、自治体立優良病院表彰を受けました。平成28年6月9日(木)に表彰式が行われました。

今回は表彰では全国の自治体立病院約900のうち、12の病院が表彰されました。

神奈川県内の病院では2年ぶり4病院目の受賞となります。



記者発表全体撮影

○自治体立優良病院表彰とは

全国自治体病院開設者協議会及び公益社団法人全国自治体病院協議会では、自治体立の病院で、地域医療の確保に重要な役割を果たしており、かつ、経営の健全性が確保されている病院を表彰するため、昭和61年度から自治体立優良病院表彰を行っています。

表彰には総務大臣表彰と両協議会会長表彰があり、今回市民病院は両協議会会長表彰を受賞しました。(27年度までに総務大臣表彰はのべ139病院、両協議会会長表彰はのべ208病院が受賞しています。)

○公益社団法人全国自治体病院協議会、全国自治体病院開設者協議会とは

公益社団法人全国自治体病院協議会は自治体病院事業の発展とその使命の完遂により、地域保健医療の確保と質の向上を図り、もって地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする団体。昭和37年に設立。

全国自治体病院開設者協議会は自治体病院の運営について共通の諸問題の解決を図るために、自治体病院の開設者(県知事・市町村長等)による協議団体として昭和45年に設立。

患者さんや
ご家族からの意見と
当院の対応・考え方
などを一部紹介
します。



みなさまの声

ご意見・ご要望を
お気軽にお寄せ下さい

Q

職員の皆さんが廊下でもエレベーターの中でも、気持ち良く挨拶をしてくださり、気持ちよく過ごせました。
他の病院ではあまり見うけないように思います。
とても素晴らしいことです

A

お褒めの言葉をいただき、ありがとうございます。
日頃行っている接遇の声掛けの成果と思われ嬉しく思います。
今後も継続できるように努力してまいります。

Q

院外処方せんFAX機について、使用可能
時間の延長を希望します。

A

FAX機の設置元で
ある「横浜市保土ヶ谷
区薬剤師会」と相談し
ました。

17時まで延長しても、
システム上、運用上と
もに問題ないとの結論
がでましたので、8月
から17時まで時間を
延長しました。



Q

テレビの衛星放送の受信を
希望します。

A

当院のテレビを衛星放送対
応とする場合、院内の設備な
どを大規模に改修する必要が
あります。これには多額の費用
が必要となるばかりか、工事を
実施した場合、断続的ではあり
ますが長期間にわたりテレビを
視聴できなくなります。

そのため、衛星放送の受信
は予定しておりません。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。
みなさまの声を参考に、改善に取り組み、より良い病院を目指していきます。

初診時、再診時の選定療養費について



平成28年度診療報酬改定により、
保険医療機関相互の機能分担及び業
務の連携を進める観点から、特定機能
病院及び一般病床500床以上の地域
医療支援病院において、初診時、再
診時に一定額以上の選定療養費を徴
収することが義務づけられました。

これに伴い、横浜市立市民病院で
は、これまでの初診時の選定療養費
の額を改定するとともに、新たに再
診時の選定療養費をご負担をいた
だくこととなりましたので、ご了承
ください。

①

ご負担いただく金額(消費税込)

初診時 5,400円(従前は3,240円)

再診時 2,700円

②

対象となる方

初診時

他の医療機関からの紹介状なしに
当院を受診された初診患者さん

再診時

当院から他の医療機関へ文書による
紹介を行ったにもかかわらず、引き
続き当院への受診を希望され当院への
紹介状を持たずに受診された患者さん

③

取扱開始日

平成28年7月1日

● 市民病院再整備事業の進捗報告 ●

新病院計画地の建物解体工事が始まります

市民病院再整備事業については、平成32年度の新病院開院に向け現在実施設計を進めており、今年10月からは新病院計画地の建物解体工事が始まります。

去る7月8日(金)、9日(土)には、新病院計画地の周辺にお住まいの方を対象に、市民病院の再整備事業に関する説明会を開催しました。あわせて、新病院建設予定地の建物解体工事の計画について、民有地所有者及び解体施工業者により説明が行われました。参加された方からは、新病院ができることによる近隣地域への影響や、解体工事の際の騒音や振動、粉塵対策に関することなど、様々なご意見・ご質問をいただきました。

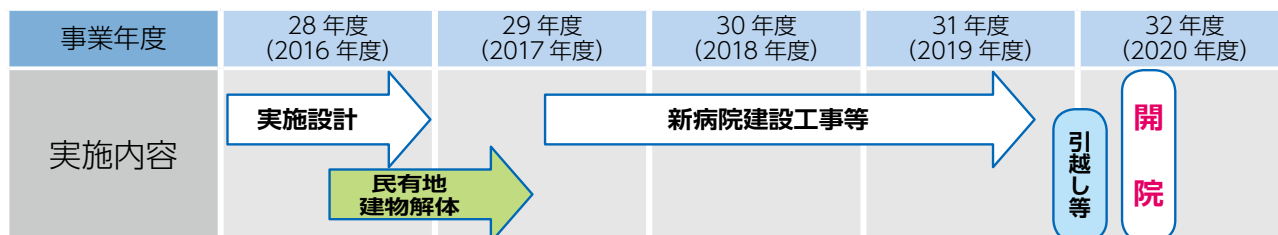
再整備にあたっては、説明会におけるご意見等を踏まえ、周辺環境にも十分配慮して取り組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、病院本体の工事は平成29年度に着手する予定です。

<市民病院・三ツ沢公園・民有地の位置関係>



◆再整備事業スケジュール(予定)



市民病院再整備事業のWEB ページへは

横浜市立市民病院 再整備 で 検索 またはQRコード読み取り▶



DMAT用車両を整備しました

当院の災害派遣医療チーム(DMAT)が、被災地で自立的かつ継続的な救護活動を行うため、DMAT用車両を導入しました。リクライニングシートや洗面・手洗い設備、薬品保冷庫や折りたたみベッド等、派遣された際に被災地に負担をかけない自己完結型の活動を行うための様々な機能を備えています。

8月2日の神奈川新聞花火大会特別警備に出動したほか、政府大規模地震時医療活動訓練(8月6日)や、横浜市総合防災訓練(8月21日)等に参加する際に使用し、実際の被災地派遣に備えています。また、検体搬送などの病院業務で使用しています。



西 区 さいとう整形外科



院長 齋藤 公平 先生（中央右）
とスタッフの方々

【診療科目】

整形外科

リハビリテーション科

スポーツ整形外科

当院は松原商店街の立体駐車場の正面にあります。

平成14年7月に開業し整形外科として皆様のお役に立ちたいと考えております。患者さんが満足、安心できるようにわかりやすい説明を心がけております。

整形外科は「最後まで元気」をモットーに考えております。特に骨粗鬆症等は早めの診断加療が大切です。気になることは遠慮なく聞いていただければと思っております。また他院でのお薬等の影響を考えお薬をチェックしておりますので受診時には必ずお薬手帳等をお持ちください。

スタッフ一同いつでも笑顔を保つように、みなさんのご来院をお待ちしております



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	—
14:30～18:30	○	○	○	○	○	14:00～17:00	—

休診日：日曜日・祝日

〒220-0072
横浜市西区浅間町 4-347-4
BayWest101
Tel 045-312-6663
URL: <http://www.saitoseikei.jp/>

西 区 ハマノ産婦人科



院長 濱野 聡 先生

【診療科目】

産婦人科

昭和22年に開業した当院は、永い歴史の中で培われた、家庭的で、患者様本位の医療理念のもと、妊婦健診、不妊治療、更年期治療、思春期医療などの診療を行っております。

ホームドクターとして、患者様のどんなお悩みにも耳を傾け、「十分な説明に基づいた医療の提供」をモットーとし、女性の皆様の生涯の信頼し得るパートナーとして、誠実にサポートさせていただきます。

そして患者様がそれぞれの目的を達成し、私たちも、患者様と共に感動しあえるような医療の提供を目指して参ります。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～11:30	○	○	○	○	○	○	—
15:00～17:40	○	○	○	○	○	—	—

休診日：日曜日・祝日・土曜日午後

〒220-0041
神奈川県横浜市西区戸部本町 24-1
TEL : 045-323-1131
URL: <http://www.hamano-clinic.jp>



白身魚のかぶら蒸し

〔1人当たり栄養量：熱量85kcal、タンパク質14.5g、脂質0.3g、塩分1.8g*〕

【材料】2人分

生たら2切れ（1切れ70g）	にんじん薄切り …… 2枚
酒 …… 小さじ2	蒸し液（酒50cc水50cc）
塩 …… 2つまみ	A（あん）
昆布 …… 約5cm角2枚	だし汁 …… 60cc
かぶ …… 1玉（70g）	醤油 …… 小さじ1/2
卵白 …… 20g（1/2個分）	塩 …… 小さじ1/6
塩 …… 1つまみ	みりん …… 小さじ1
三つ葉 …… 6本	水溶き片栗粉
しめじ …… 40g	（片栗粉小さじ1+水大さじ1）

秋の気配を感じ始めると、
温かい料理が恋しくなりますね。
白身魚は、たらの他に
鯛でもお勧めです。



【作り方】

- ① たら1切れあたり、酒小さじ1杯、塩一つまみを上からふり、昆布の上にのせる。
- ② かぶは皮をむいてすりおろし、ざるで水気を軽くきる。
- ③ 卵白を気泡ができるまで泡立てて、②のかぶと塩一つまみを入れ、軽くあわせる。
- ④ 三つ葉は葉と茎に分けてそれぞれ2cmほどに切る。しめじは小房に分ける。にんじんは輪切りにして型で抜く。
- ⑤ フライパンに①のたらを昆布ごと入れ、たらの上に③を盛り、上に三つ葉の茎をのせる。
- ⑥ フライパンのへりから静かに水と酒各50cc（蒸し液）を入れ、脇にシメジとにんじんを入れる。
- ⑦ フライパンの蓋をして火にかける。ふつふつしてきたら火を弱め8分ほど蒸し焼きにする。
- ⑧ 仕上がりまぎわに三つ葉の葉の部分の部分を切り身の上にのせ、皿に盛り付けしめじを添える。
- ⑨ Aの材料を加熱して水溶き片栗粉を混ぜてあんをつくる。
- ⑩ ⑧に⑨のあんをかける。

*塩一つまみは塩0.5gで計算しています。

（栄養部 管理栄養士 井尻 玲子）

耳寄り情報！

ホームページでも健康レシピを掲載しています！
横浜の名店シェフと市民病院がコラボして、美味しくヘルシーなメニューを開発しました。あわせて栄養士のアドバイスとシェフのコラムも掲載しています。是非ご覧ください。

アクセス方法：<http://yokohama-shiminhosp.jp/introduction/recipe.html>
もしくは、「横浜市立市民病院」→「病院のご紹介」→「健康レシピ」



病院長 コラム



病院長 石原 淳

今年は台風などにより、各地で大きな被害が出ています。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。

災害への備えを見直された方もいらっしゃるのではないのでしょうか？当院は、神奈川県DMAT（災害派遣医療チーム）指定病院に指定されています。災害が発生したときは、当院の災害派遣医療チーム（DMAT）を派遣する役割を担っています。訓練の実施や車両について本号で紹介をさせていただきました。

季節は秋らしい気配が感じられるようになっていますが、暑かった夏休み期間に実施した「一日メディカルパーク」も特集しました。対象である小学生から高校生が医療への理解を深めることができるように、病院内の各部署が創意工夫し、多くの人に喜んでいただけたのではないのでしょうか。今後も市民の皆様に公開講座や講演会を開催し、患者さんと医療者の相互理解がより深まるよう努めていきます。ホームページなどに情報が掲載されますので、ぜひご参加ください。